



2012年8月  
号外

民主党滋賀県総支部連合会版

民主党プレス民主編集部

〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話03-3595-9988 (代表)  
press@dpj.or.jp  
http://www.dpj.or.jp



民主党滋賀県総支部連合会

〒520-0044 滋賀県大津市京町3-2-1  
電話: 077-525-5030 ファクシミリ: 077-525-2026

# 民主党政権交代の成果 滋賀県では？

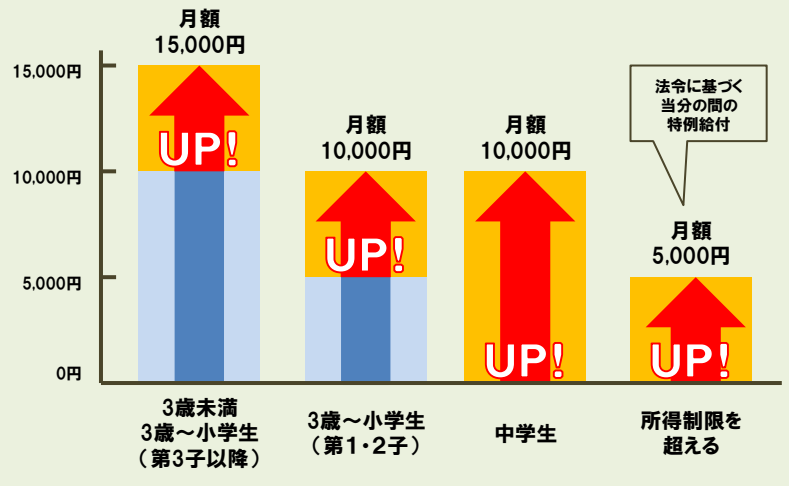
## 「子ども手当」

### マニフェスト

年額31.2万円(月額2.6万円) 所得制限無し。  
ただし、平成22年度は月額1.3万円。

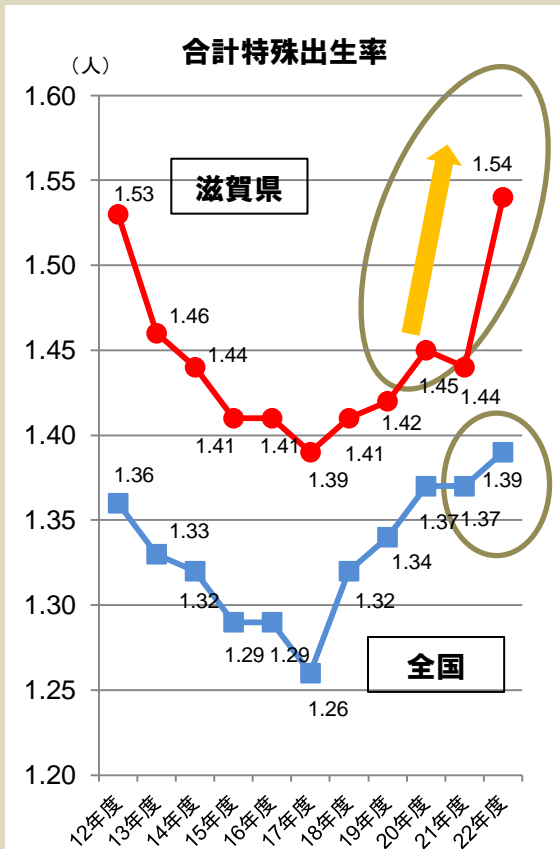
自民党・公明党と合意に基づき「児童手当」を拡充

ただし、名称は同じでも、中身は全く異なる  
民主党政権版「児童手当」



### 滋賀県では？

- 支給対象児童数: 約20万人(22年度) 導入前の約1.4倍。
- 手当の総額: 312億9千万円 導入前の約2.7倍。
- 出生率: 1.44(21年度) → 1.54(22年度)。



## 「高校無償化」

### マニフェスト

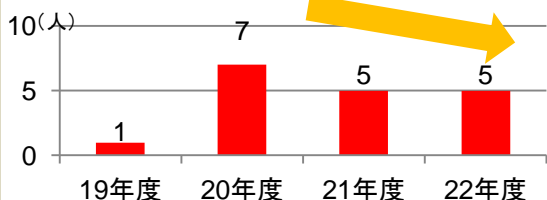
公立高校を実質無償化し、私立高校生の学費負担を軽減する。

平成22年度から、実質的な高校無償化をスタート

### 滋賀県では？

- 経済的理由による中退者: 減少
- 滋賀県奨学資金の貸与者数: 平成14年度以降増加現象だったが、無償化導入の平成22年度を境に増加に歯止めがかかり、平成23年度には減少。

経済的理由による中退者数の変化(高等学校)



# 「消えた年金記録の回復」

## マニフェスト

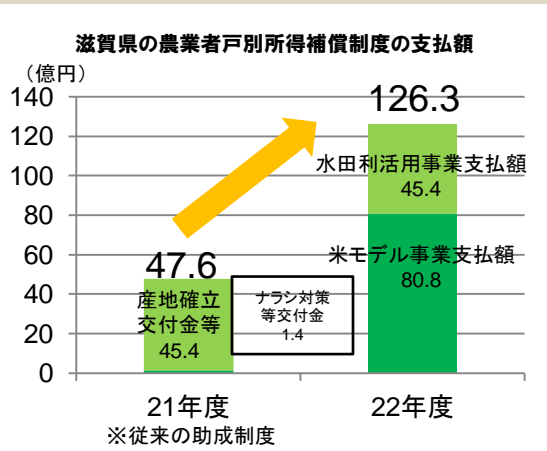
「消えた年金」問題の解決に、2年間、集中的に取り組む。

- 約5000万件のうち、約1600万件(1264万人)の記録を回復。
- 増えた年金の総額(生涯額)は、少なくとも全国で延べ151万人・約1.5兆円。

## 滋賀県では？

- 滋賀県で記録が見つかり、増えた年金の総額(生涯額)は、延べ12万人・約118億円。

# 「農業の戸別所得補償制度」



## マニフェスト

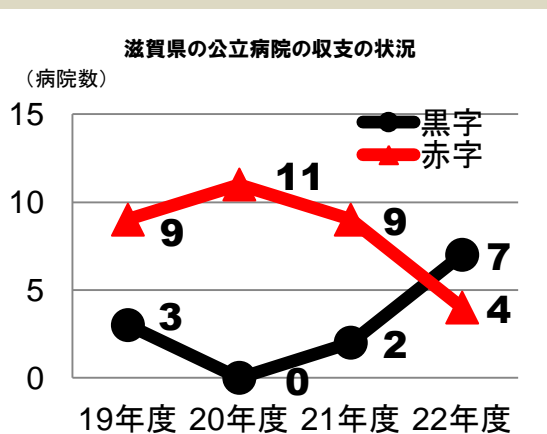
「戸別所得補償制度」の創設により、農業を再生し、食料自給率を向上させる。

コメ、畑作物について、戸別所得補償制度を創設。

## 滋賀県では？

- 約29500戸が加入、米では販売農家の96%が活用。
- 特に米価が下落した平成22年度産米では、10アールあたり1万5千円の価格補填を実施。

# 「医療と介護の再生」



## マニフェスト

自公政権が続けてきた社会保障費2200億円の削減方針は撤回。診療報酬を増額する。

## 民主党政権での社会保障費推移

22年度	27.3兆円 (対前年度比9.8%増)
23年度	28.7兆円 (対前年度比5.3%増)
24年度	26.4兆円 (対前年度比8.1%減)

※24年度は別途、交付国債(2.5兆円)で年金財源を確保

## 滋賀県では？

- 10年ぶりの診療報酬プラス改定で、救急医療や周産期医療が充実・強化。公立病院の経営状況も改善。
- 滋賀医科大学で定員100人にプラス10数名の増員。医師不足の解消に。

# 「RD産廃処理問題の解決」

## びわこ マニフェスト

RD最終処分場問題の解決のために、将来にわたり禍根を残さない対策に必要な巨額の財源確保に向け、平成25年3月31日をもって失効する「産廃特措法」の延長に全力で取り組む。

- 滋賀県選出国議員の取り組みによって、「産廃特措法」の延長が実現へ。(平成35年度末まで)